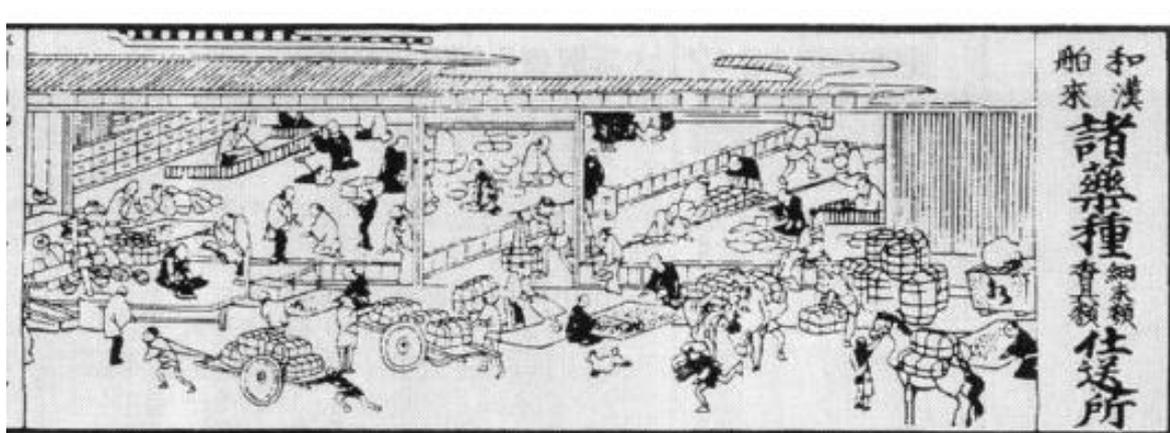


大阪ウォーク・トークの歴史・ウォーク

## 日本の薬業とともに歩んできた「道修町」を巡る

谷崎潤一郎の「春琴抄」や菊田一夫の自伝小説「がしんたれ」などの文学作品の舞台になった道修町は、江戸時代から薬種問屋が軒を連ね、現在も多くの製薬会社の本支店があるくすりのまちです。ここには製薬会社などに併設された医薬品に関する貴重な資料や写真、道具類などが公開されている展示施設があります。

今回は『道修町ミュージアムストリート』と名付けられた約300mの通りに点在する展示施設を巡りながら、道修町の歴史・文化・生活・医薬品などについて大阪ウォーク・トークならではの話しを楽しんでいただきます。



【実施日】 2025年3月27日（木） 少雨決行

【集 合】 午前10時 大阪取引所 五代友厚公像前  
・ 大阪メトロ or 京阪本線 北浜駅下車すぐ

【参加費】 1000円（ガイド・資料・保険料込み）

参加費の一部を、(公財)チャイルド・ケモ・サポート基金に寄付いたします

【コース】 大阪取引所 ～ 旧小西家住宅(外から)～少彦名神社・くすりの道修町資料館  
～ 杏雨書屋 ～ 住友ファーマ展示 Gallery ～ 田辺三菱製薬史料館  
～ 塩野義製薬本社展示コーナー ～ 大阪薬科大学発祥の地碑 ～ 淀屋橋駅

【参加申込】 ホームページの申込フォームから  
・ 定員40名、定員に達し次第、締め切らせていただきます

NPO 法人 大阪ウォーク・トーク

E-mail [osaka.walktalk@gmail.com](mailto:osaka.walktalk@gmail.com)

ホームページ <https://osakawalktalk.org/>

右のQRコードを読み取り、あるいはURLを入力しホームページへ

